

# 令和6年度 センター研究

## 体育科・保健体育科の学習指導における 1人1台端末の活用に関する研究



体育、保健体育グループ

○義務教育課	山谷	倫規
高校教育課	齋藤	研
教育相談課	根城	亮輔

# 1. 本研究の目的・内容・方法

## ●研究の目的

本研究では、気軽に利活用できるような学習指導モデル例を作成し、それを基に実践してもらい、体育・保健体育における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた一助となることを目的としている。

# 1. 本研究の目的・内容・方法

## ●研究の内容

- ・ 1人1台端末活用の学習指導モデル例の作成⇒第4版の発行  
(第3版は令和5年度に作成、Webアップ済み)
- ・ 研修講座や講師派遣等での実践

# 1. 本研究の目的・内容・方法

## ●研究の方法

- ・ 先行研究（全国の小学校、中学校、高等学校における I C Tを活用した事例）、文献の収集と分析
- ・ 学習支援クラウド（Google、ロイロノート）の使用方法
- ・ I C T端末の活用例（留意点等）の検討
- ・ 研修講座、講師派遣での実践及び成果と課題の検証

## 2. 研究活動の紹介

### ●学習指導モデルを作成する際に気を付けたこと

- ・観て取り組めそうだと思わせる。
- ・導入、展開、まとめの別で示すことで、使い分けをイメージさせる。
- ・各アプリケーションの機能を示した見出しにする。
- ・Before→Afterで示すことにより、活用の前後で比較できるようにする（メリット）。



## 2. 研究活動の紹介

# ●作成した学習指導モデルの紹介

### 体育分野

(小は体育領域、高は科目「体育」)

- ・ 学習に必要な情報の収集
- ・ データの管理・分析
- ・ 課題の発見や解決方法の選択等

### 保健分野

(小は保健領域、高は科目「保健」)

- ・ 健康情報の収集
- ・ 健康課題の発見や解決方法の選択における情報通信ネットワーク等の活用

## 2. 研究活動の紹介

# ●作成した学習指導モデルの紹介

### 【体育】

#### ①実態把握の場面

- ・ Forms のアンケート機能を活用して、クラスの課題を把握する。
- ・ スライドのプレゼンテーション機能を活用して、ルールや動き方を時短で理解する。



## 2. 研究活動の紹介

# ●作成した学習指導モデルの紹介

### 【体育】

#### ②技能分析の場面

- ・ Jamboard のホワイトボード機能を活用して、チームの作戦を立てる。
- ・ Jamboard のホワイトボード機能を活用して、技能のコツを共有する。
- ・ Jamboard のホワイトボード機能を活用して、技の流れを確認する。
- ・ ウゴトルの動画再生機能を活用して、動きを分析する。
- ・ ウゴトルのカメラ機能を活用して、動きを比べる。
- ・ 遅カメの動画再生機能を活用して、動きを分析する。
- ・ スプレッドシートの表計算機能を活用して、自分のペースを見つける。
- ・ 画面録画機能を活用して、話し合い活動の様子を評価する。
- ・ ロイロノートシートを活用して、動きを把握する。
- ・ スライドのプレゼンテーション機能を活用して、動画の比較をすること、技能の高まりや新たな課題について児童生徒にフィードバックする。



## 2. 研究活動の紹介

### ●作成した学習指導モデルの紹介

#### 【体育】

#### ③発表・振り返りの場面

- ・スライドのプレゼンテーション機能を活用して、互いの成果を共有する。
- ・Forms のアンケート機能を活用して振り返りをする。
- ・画面録画機能を活用して、自分自身やチームの動きを動画で確認しながら、振り返りコメントを残す。
- ・ロイロノートの提出箱を活用して、技能を評価する。
- ・掲示板機能を活用して、学習に必要な情報を整理・保存する。

## 2. 研究活動の紹介

### ●作成した学習指導モデルの紹介

#### 【保健】

#### ①実態把握の場面

- ・ A I テキストマイニングのワードクラウド機能を活用して、児童生徒の考えや理解度を共有する。
- ・ GoogleEarthのWebGIS機能を活用して、防犯交通安全マップを作成する。

## 2. 研究活動の紹介

# ●作成した学習指導モデルの紹介

### 【保健】

#### ②課題解決の場面

- ・ Jamboardのホワイトボード機能を活用して、けがの要因を考える。
- ・ GoogleEarthのWebGIS機能を活用して、防犯交通安全マップを作成する。
- ・ GoogleSiteのWebサイト作成機能を活用して、自分のストレス対処法マニュアルを作成する。
- ・ Formsのアンケート機能を活用してクラス全体の意識や課題を確認し、ふきだしくんの付箋機能を活用して意識の違いや正しい行動を考え、発表する。

## 2. 研究活動の紹介

### ●作成した学習指導モデルの紹介

【保健】

#### ③発表・振り返りの場面

- ・ Jamboardのホワイトボード機能を活用して、発表する。



## 2. 研究活動の紹介

# ●学習指導モデルの構成

(2) 課題解決の場面

想定される校種：小・中・高

分野/科目	領域	GoogleEarthのWebGIS機能を活用して、防犯・交通安全マップを作成しよう
領域/単元	学習過程	
学習過程	展開	

機器等	タブレットPC	インターネット接続	その他
	○	○	

### 1 何を使う

### 2 それをどう使う

### 3 活用のメリット

◎ 使用したアプリのイメージ

## 1 何を使う

- ・使用したアプリケーションの紹介

## 2 それをどう使う

- ・使用する手順を記載

## 3 活用のメリット

- ・ICTを活用する前と後を比較

◎使用したアプリのイメージ図

## 2. 研究活動の紹介

# ●作成した学習指導モデルの紹介(第3版より)

想定される校種：小・中・高

分野/科目	保健	GoogleEarth の WebGIS 機能を活用して、防犯・交通安全マップを作成しよう。
領域/単元	傷害の防止	
学習過程	展開	

機器等	タブレット PC	インターネット接続	その他
	○	○	

## 2. 研究活動の紹介

# ●作成した学習指導モデルの紹介(第3版より)

### 1 何を使う

◇ソフトウェア（アプリ）



Google workspace



Google Earth

### 2 それをどう使う

- ・ GoogleEarth で地域の危険個所を探す。
- ・ 「プロジェクト」の機能を使って、地図上の危険個所をマークし、詳細を記入する。
- ・ 「プロジェクト」をグループで共有し、安全マップを協働作成する。

## 2. 研究活動の紹介

# ●作成した学習指導モデルの紹介(第3版より)

### 3 活用のメリット (ICT活用 Before ⇒ After )



#### ● Before

- ・実際に校外で写真等を撮影するため、安全管理が難しい。
- ・写真を切り貼りしたり、拡大したマップを事前に用意したりと、事前の準備に時間がかかる。



#### ○ After



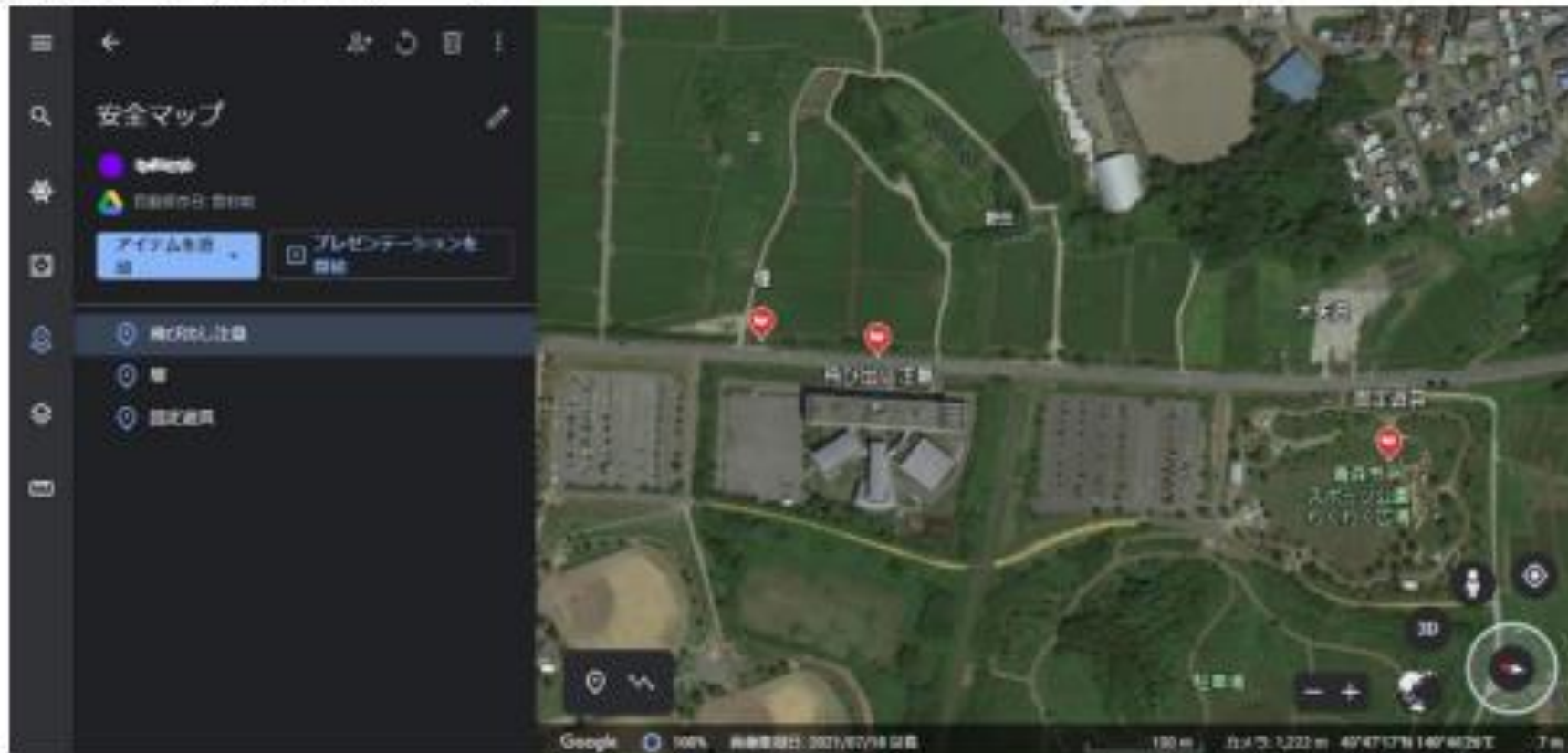
- ・教室内で、フィールドワークができるため安全に行うことができる。
- ・事前の準備が少ない上に、修正を容易に行うことができる。
- ・作成した「プロジェクト」は、クラウド上に保存されるため、いつでも確認することができる。また、GoogleClassroomで学級や全校、近隣の学校とも情報を共有することができる。



## 2. 研究活動の紹介

# ●作成した学習指導モデルの紹介(第3版より)

### ◎使用したアプリのイメージ

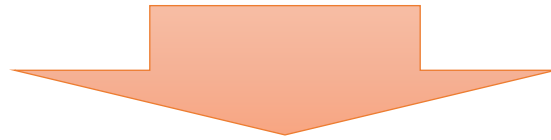


### 3. おわりに

## ●体育・保健体育におけるICT活用の留意点

### 【課題や問題点】

- ① 身体活動時間の減少
- ② 端末の使用時間増に伴う、健康リスク 等



健康リスクについての理解、デジタルデバイスを上手に活用していくための対策と配慮についても検討が必要

### 3. おわりに

## ● ICTの活用を通して

#### 「体育」の学習



相互に一層の関連を図ること



#### 「保健」の学習



「体育」「保健」の見方・考え方

豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成